

第2期座間市子ども・子育て事業支援計画中間見直しについて

1 子ども・子育て支援事業計画について

「子ども・子育て支援法」では、5年間を計画期間とする「市町村子ども・子育て支援事業計画」を定めるものとしています。この計画は、計画期間内における幼児期の教育・保育・地域の子育て支援についての需給計画となります。

座間市では第2期座間市子ども・子育て支援事業計画を令和2年3月に策定しました。今年度は第2期計画の3年目で中間見直しを実施する年度にあたります。

◆計画の期間

平成 22年度～26年度	平成 27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	令和 2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
座間市次世代 育成支援（子 育て支援）行 動計画（後期 計画）	第1期計画									
			中間 見直し		改定	本計画（第2期計画）				
								中間 見直し		改定

2 見直しの基準

国から中間見直しの指針が示され、それによると「教育・保育給付認定を受けた保護者の認定区分ごとの人数が認定区分に係る量の見込みと大きく乖離（具体的には10%以上）している場合」には計画の見直しが必要になるとされています。

令和3年度の実績では、2号認定及び3号認定において乖離が10%以上となっており計画の見直しが必要です。

3 見直しを予定している内容

- (1) 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保の内容等
- (2) 地域子ども・子育て支援事業のうち、地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）の量の見込み及び提供体制の確保の内容等

4 今後のスケジュール

12月13日（火）に予定している第2回子ども・子育て会議で中間見直しの案を皆様にお示します。

その後、年度末に予定している第3回子ども子育て会議で中間見直しの結果を報告する予定です。